

<p>科目名：地域・在宅看護技術論</p>	<p>必</p>	<p>2 単位 (90 時間)</p>																
<p>(Community and Home Care Nursing Technique) 履修年次/時期：2 年次 後期 授業形態：講義・演習 主担当教員：石川徳子（実務経験 看護師 12 年 訪問看護師 5 年：実務経験から訪問看護と病院での看護ポイントが身につけられるように授業を行っていく）</p>																		
<p>学修目的</p>	<p>地域・在宅で生活する人々と、その家族について理解し、在宅看護に必要な生活援助技術および医療管理技術を理解する。CP3に関連する。科目No.KNz-206</p>																	
<p>この科目が目的としている DP</p>	<p>1. 医療専門職としての倫理観を有する。 2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。 3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。</p>	<table border="1"> <tr> <td>(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○： この講義・演習・実習と関連がある DP</p>	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。		(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。		(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	◎	(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。																		
(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。																		
(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。																		
(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。																		
(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。																		
(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	◎																	
(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○																	
(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○																	
<p>到達目標</p>	<p>① 在宅における生活支援の特徴と方法について述べるができる。 ② 在宅における医療処置管理の特徴と方法について述べるができる。 ③ 在宅における看護過程展開の特徴と訪問看護師の役割について述べるができる。</p>																	
<p>授業概要</p>	<p>在宅看護における療養者（児）の状態を理解し、身体状況に合わせた日常生活援助のアセスメント、活用できる法制度、在宅看護過程の展開を通して看護実践と評価を行い、安全、安楽な看護技術を学ぶ。</p>																	
<p>評価方法</p>	<p>演習レポート（40%）・定期試験（60%） 試験に関するフィードバックは掲示で行う</p>																	
<p>予習・復習時間</p>	<p>【予習】 2.0h 【復習】 2.0h</p>																	
<p>教科書</p>	<p>地域・在宅看護の実践（医学書院）2025</p>																	
<p>参考書</p>	<p>渡辺裕子：家族看護学を基盤とした在宅看護論Ⅰ（概論編） 第4 版, 日本看護協会出版会, 2022 地域・在宅看護論（医学書院）2025 国民衛生の動向 2024/2025（厚生統計協会）</p>																	
<p>問い合わせ連絡先</p>	<p>石川徳子 15:00~17:00 3 号館 3 階研究室 ishikawa.tokuko@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。</p>																	

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	ガイダンス、地域・在宅看護過程展開のポイント ① ガイダンス ② 在宅看護過程の特徴を説明できる。	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習]教科書 地域・在宅看護論1のP168-210をまとめること [キーワード] 在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施・評価	講義 ○石川
2 (/)	地域・在宅看護における看護過程 ① 情報収集とアセスメントの視点を説明できる。	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習]教科書 地域・在宅看護論1のP168-210をまとめること [キーワード] 在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施・評価	講義 ○石川
3 (/)	地域・在宅看護における看護過程 ① 看護目標の設定・計画の視点を説明できる。 ② 実施と評価の視点を説明できる。	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習]教科書 地域・在宅看護論1のP168-210をまとめること [キーワード] 在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施・評価	講義 ○石川
4 (/)	コミュニケーション ① セルフケアを支える対話について説明できる。	[予習]教科書：P57-62を読んでおくこと [復習]教科書P50-56をまとめておくこと [キーワード] コミュニケーション、パートナーシップ、対話	講義 ○石川
5 (/)	事例（グループワーク） フェイスシート作成・情報の収集と分析ができる。	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習]配布プリント事例のフェイスシートと情報収集・分析を整理すること [キーワード] フェイスシート、情報収集・分析	演習 ○石川
6 (/)	創傷管理・与薬 ① 皮膚トラブルの予防とケアについて説明できる。 ② 与薬における在宅ケアのポイントが説明できる。	[予習]教科書：P206-226を読んでおくこと [復習]教科書P206-226のNOTEを	講義 ○石川 関

		整理しておくこと [キーワード] 予防、皮膚トラブル、褥瘡、スキンケア、与薬方法	
7 (/)	事例（グループワーク） 関連図・看護問題リストが作成できる。	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習] 配布プリント事例の関連図、看護問題リストを整理すること [キーワード] 関連図、看護問題リスト	演習 ○石川
8 (/)	食生活・嚥下 ① 在宅での食生活の特徴が説明できる。 ② 食生活・嚥下に関するアセスメントができる。	[予習]教科書：P105-120を読んでおくこと [復習] 教科書P105-120のNOTEを整理しておくこと [キーワード] 食生活、嚥下、経口摂取、口腔ケア	講義 ○石川 関
9 (/)	事例（グループワーク） 訪問看護計画が作成できる。 HOT 演習オリエンテーション	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習]配布プリント事例の訪問看護計画を整理すること（1例作成） [キーワード] 訪問看護計画	演習 ○石川
10 (/)	経管栄養法・HPN ① 経管栄養補を受ける療養者の援助が説明できる。 ② HPNを受ける療養者の援助が説明できる。	[予習]教科書：P120-136を読んでおくこと [復習] 教科書P [キーワード]教科書P120-136のNOTEを整理しておくこと 経管栄養法、胃瘻、合併症、在宅中心静脈栄養法（HPN）	講義 ○石川 関
11 (/)	事例（グループワーク） 発表準備ができる。	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習] 配布プリント事例の発表準備をグループで相談する [キーワード] 訪問看護計画発表	演習 ○石川
12 ・ 13 (/) (/)	HOT・HMV ① 呼吸のアセスメントができる。 ② 循環のアセスメントができる。 ③ HOTを受ける療養者の援助を説明できる。	[予習]教科書：P174-205を読んでおくこと [復習]教科書P174-205のNOTEを整理しておくこと [キーワード]	演習 ○石川 関 業者

		在宅酸素療法（HOT）、非侵襲的陽圧換気（NPPV）、気管切開下陽圧換気（TPPV）、在宅人工呼吸療法（HMV）	
14（ / ）	事例・発表 ロールプレイで発表	[予習]教科書：P12-48を読んでおくこと [復習]グループで発表に向けての準備をしておく [キーワード] 在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施の発表	演習 ○石川
15（ / ）	事例・発表 ロールプレイで発表 まとめ ① 訪問看護師の役割について述べるができる。 ② 地域・在宅看護のマネジメントがわかる。	[予習]演習および看護過程展開における不明点、疑問点をノートに記載しておくこと [復習]在宅看護論実習に向けた自己の課題を整理すること [キーワード] 在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施の発表 多職種連携・協働、インフォーマル・フォーマルな資源、地域・在宅看護マネジメント	演習 ○石川